

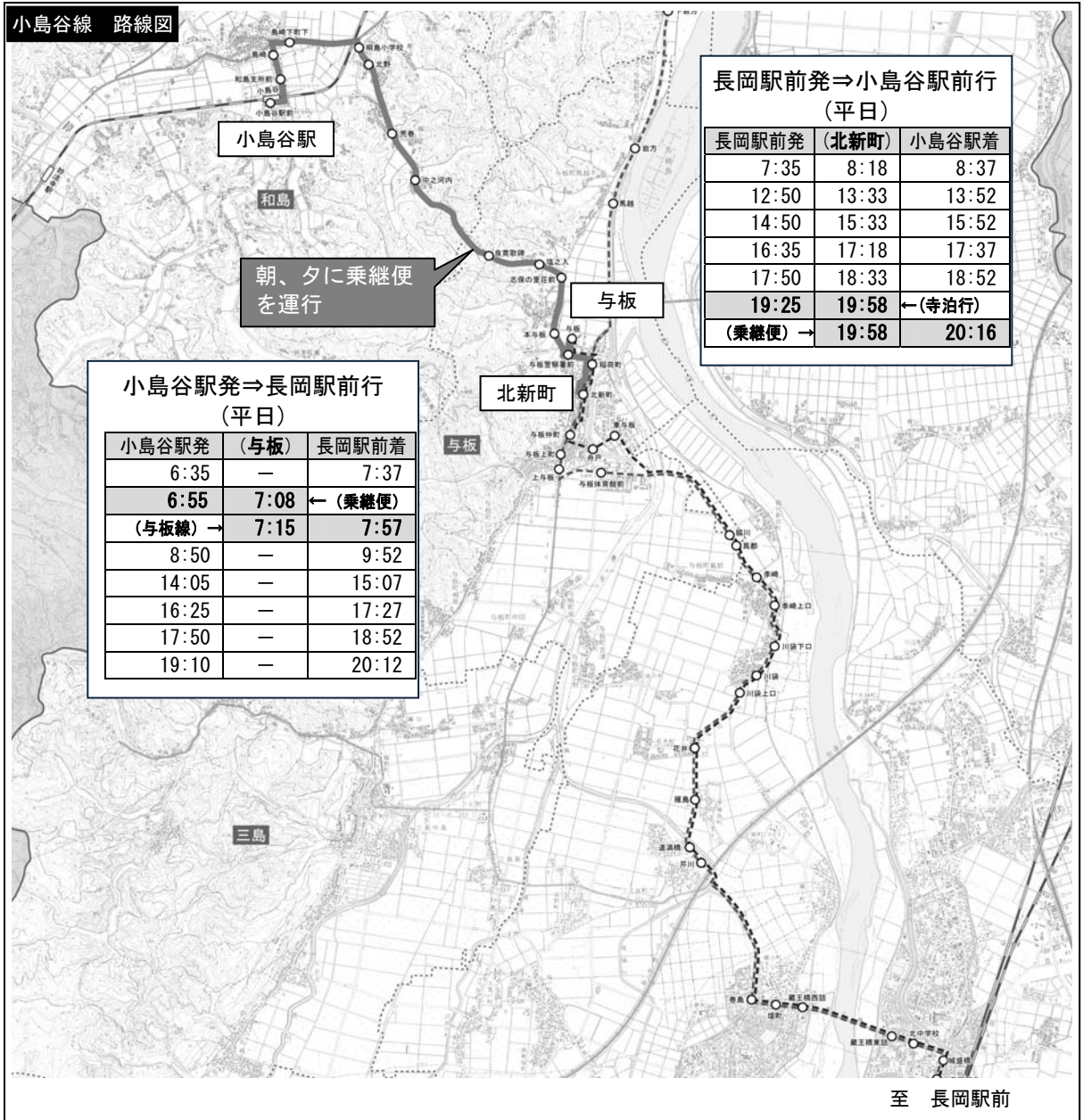
平成 24 年度 協議会の取組み

1. 和島地域の公共交通

1.1 乗合タクシーの改善

運行目的

- ・和島地域から、通勤・通学・通院・買い物の中心となっている中心市街地への公共交通による移動の利便性向上を図るため、小島谷駅前と与板地域を結ぶ乗合タクシーを運行する。



1.1.1 利用状況について

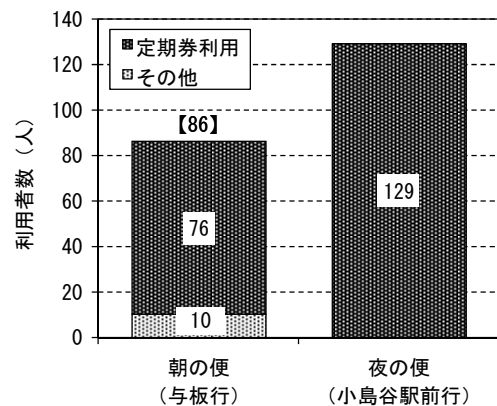
【全体】

- 利用者のほとんどは、定期券利用者（主に高校生）である。
- 曜日別の利用状況は、火曜日・水曜日がやや少ない状況である。
- 最大利用者数は、夜の便の6人である。
- 利用者がいなかった日数は、朝の便が22日、夜の便は14日であり、高校のテスト期間や冬休みなどに顕著に現れている。

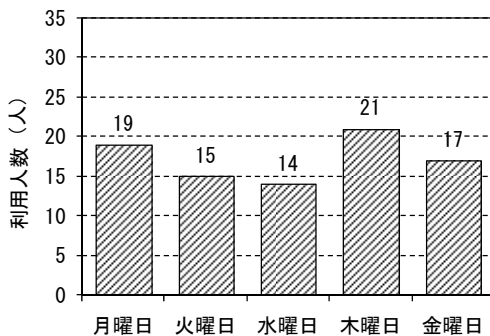
実績

- ・運行日数：78日
- ・延べ利用者：215人（平均2.8人/日）
H23.10.3～H24.1.31
（土日祝日、12/29～1/3 運休）

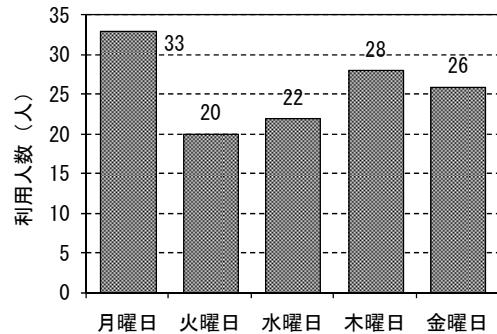
【利用者数】



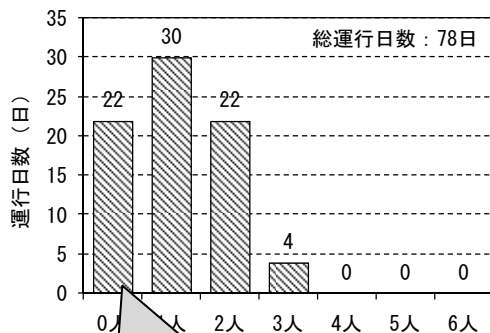
【曜日別利用状況（朝の便）】



【曜日別利用状況（夜の便）】

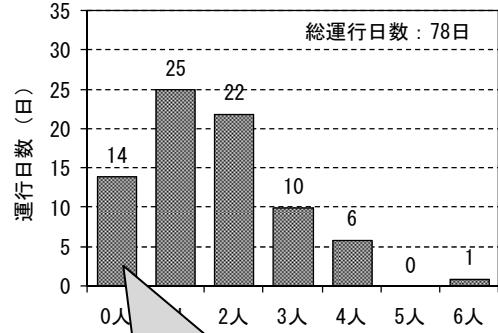


【利用人数別運行日数（朝の便）】



利用者0人が22日(28%)

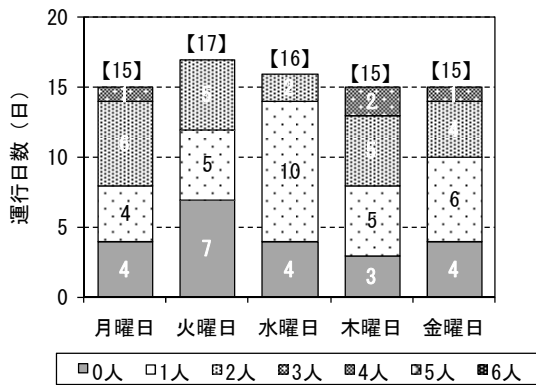
【利用人数別運行日数（夜の便）】



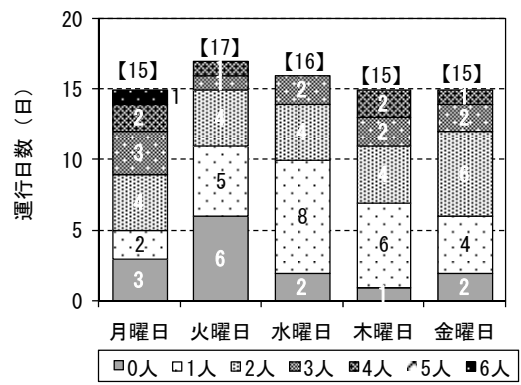
利用者0人が14日(18%)

※参考 曜日別利用人数別運行日数

【利用人数別運行日数（朝の便）】



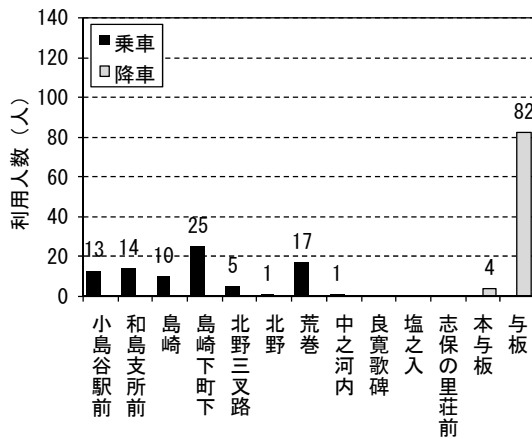
【利用人数別運行日数（夜の便）】



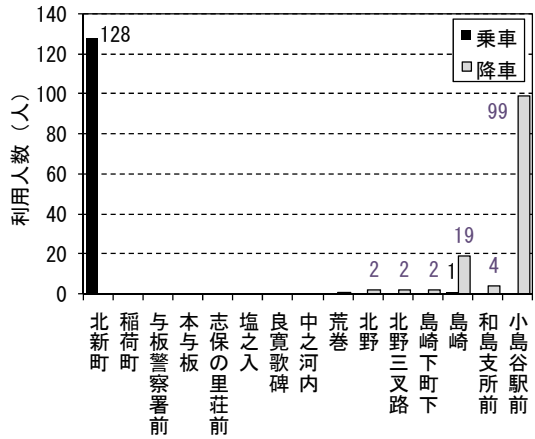
【停留所別乗降人員】

●朝の便は、和島地域で乗車停留所が分散し、降車停留所は「与板」が主となっている。夜の便は、乗車停留所が「北新町」で、降車停留所は「小島谷駅前」が主となっている。

【停留所別利用人数（朝の便）】



【停留所別利用人数（夜の便）】



※H23. 10. 3～H24. 1. 31 のデータ

1.1.2 運行内容の改善について

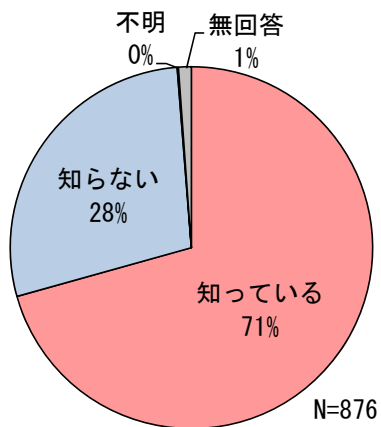
●和島地域の住民に対し、乗合タクシーなど生活交通についてアンケート調査を実施し、876票の回答を得た。

目的	<ul style="list-style-type: none"> 乗合タクシーの運行内容を検証し、改善することを目的とするほか、和島地域の住民の日常生活の移動に関する現状や意見を収集することを目的とした。 																				
アンケート対象者	<ul style="list-style-type: none"> 和島地域住民（全戸配布：1,297戸：各戸2通） 																				
実施時期	<ul style="list-style-type: none"> 12月16日（金）に各集落区長に発送 投函期限：12月31日（土） 																				
配布物	<ul style="list-style-type: none"> アンケート依頼文 アンケート票（A3両面） 返信用封筒 																				
設問内容	<p>問1：乗合タクシーの利用状況（認知度、利用状況など） 問2：乗合タクシーの改善要望（必要性、改善要望など） 問3：日常生活の移動手段について 問4：属性 問5：自由意見</p>																				
配布・回収状況	<ul style="list-style-type: none"> 区長による配布、郵送回収（市役所宛） ※499戸（876票）を回収済 回収率：38%（戸ベース：=499/1297） 34%（票ベース：=876/2,594） <p style="text-align: center;">【回答者の職業等】</p> <table border="1"> <caption>【回答者の職業等】</caption> <thead> <tr> <th>職業等</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無職</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>会社員</td> <td>27%</td> </tr> <tr> <td>主婦</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>自営業</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>公務員</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>高校・大学・専門学校生</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>小・中学生</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>不明・無回答</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">N=876</p>	職業等	割合	無職	29%	会社員	27%	主婦	16%	自営業	10%	公務員	4%	高校・大学・専門学校生	2%	小・中学生	0%	不明・無回答	7%	その他	5%
職業等	割合																				
無職	29%																				
会社員	27%																				
主婦	16%																				
自営業	10%																				
公務員	4%																				
高校・大学・専門学校生	2%																				
小・中学生	0%																				
不明・無回答	7%																				
その他	5%																				

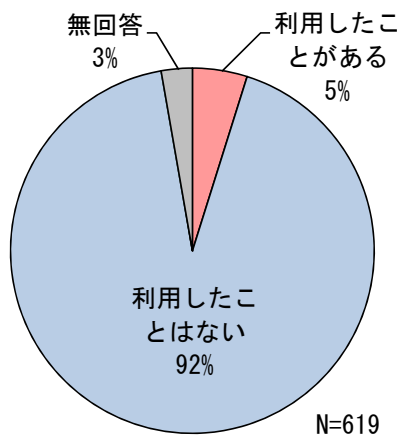
(1) 乗合タクシーの利用状況

- 乗合タクシーは71%の方が知っているものの、利用はあまりされていない（利用者は5%）。
- 利用者においては、「家族の送迎の負担が減少する」効果が出ている。

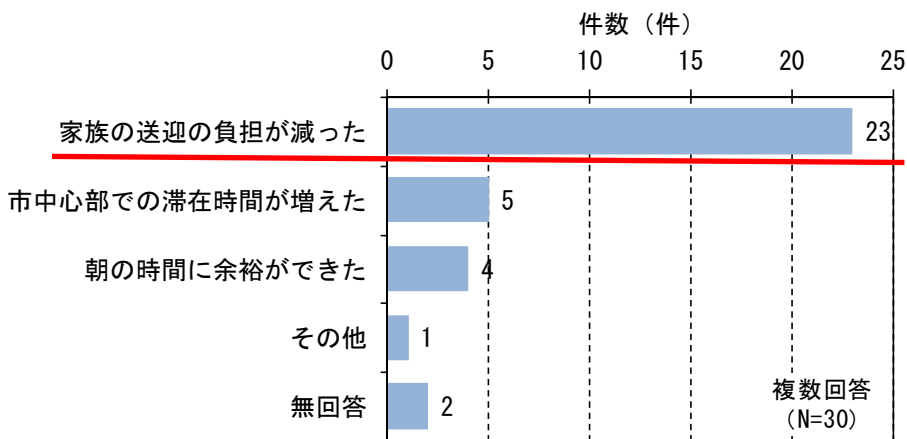
【認知度】



【利用の有無】



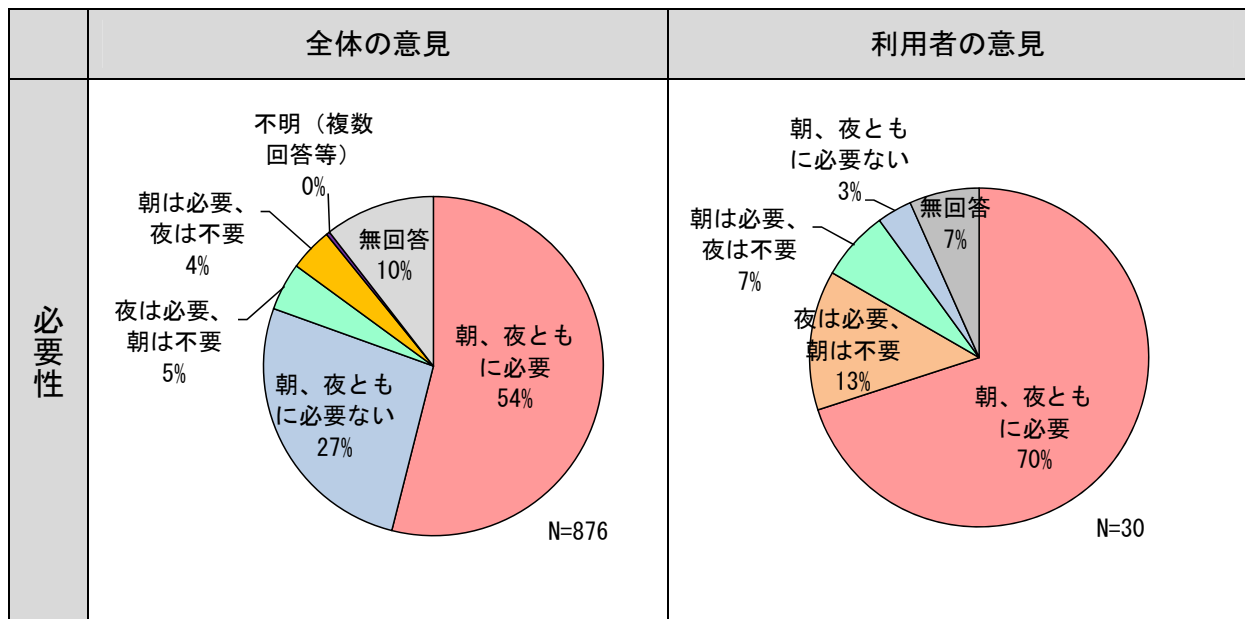
【効果】



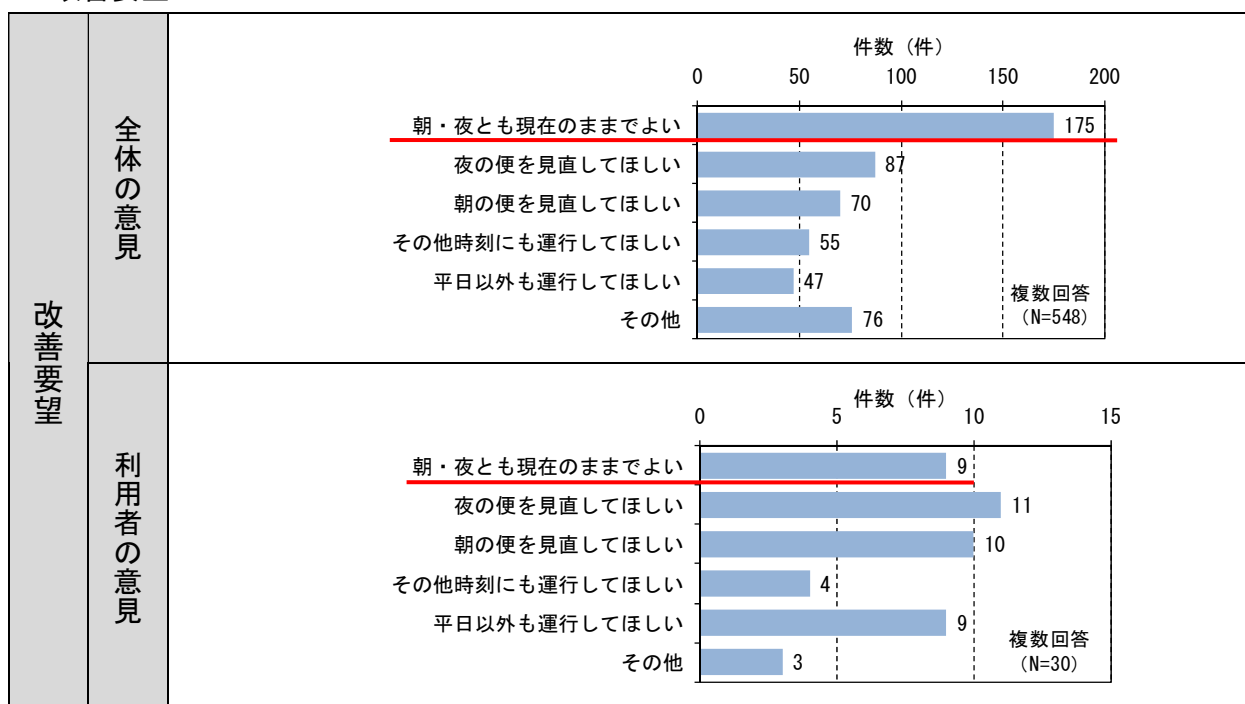
(2) 乗合タクシーの必要性・改善点

- 運行の必要性は高く、「朝・夜とも必要」と考えている方は全体で54%、利用者限定すると70%が必要と考えている。朝と夜では、やや「夜の便」の必要性が高い。
- 改善要望については、「現状のまま」という意見が多いが、「見直してほしい」という意見も少なくない。また、利用者限定すると「現状のまま」よりも「朝」「夜」ともに見直してほしいとの意見の方が多い。

■必要性



■改善要望



1) 朝の運行時刻に対する改善要望

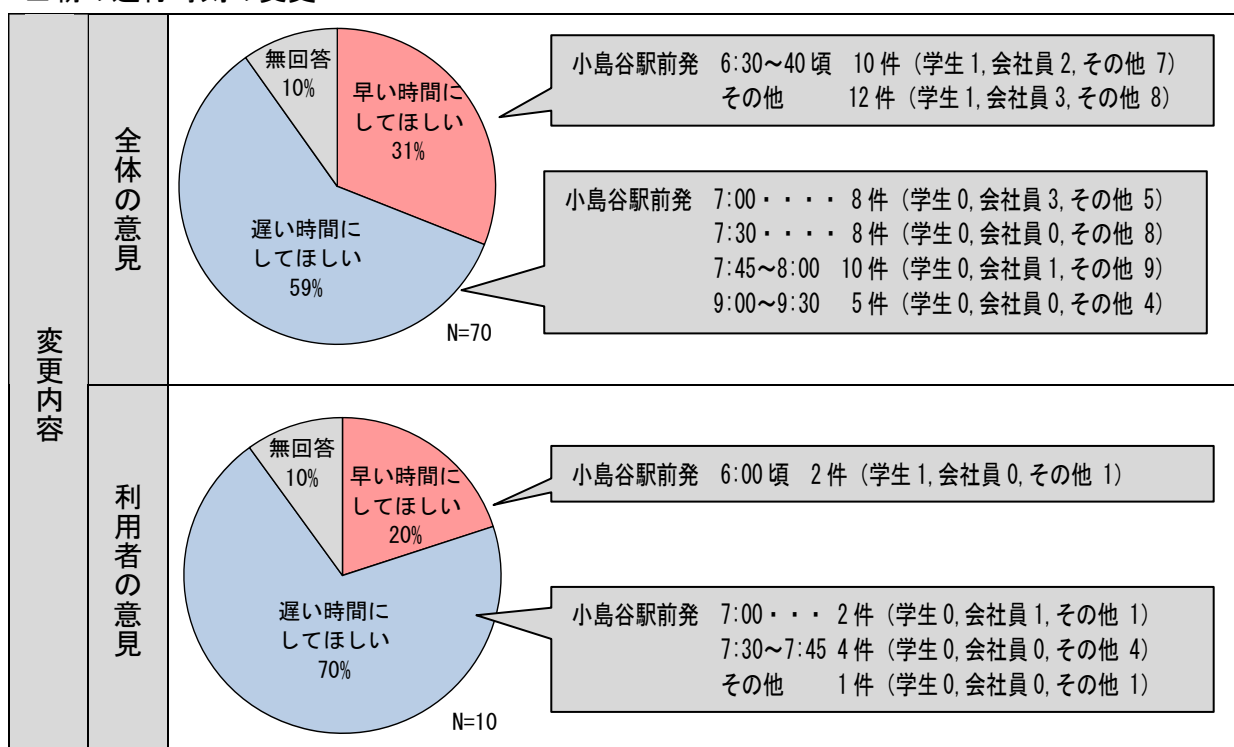
【要望内容】

- 朝の運行時刻については、遅い時間にしてほしいとの要望が多い。

【考察】

- 与板から15分後の7:30にも路線バス（長岡駅前着8:12）が運行されており、この便に乗り継ぐ場合、駅周辺の高校生であれば利用可能であると考えるほか、長岡市街への通院目的にも利用しやすい時間帯であり新規需要が見込まれる。

■朝の運行時刻の変更



■現在運行時刻

運行便	寺泊駅前発	小島谷駅前発	(与板)	与板仲町発	長岡駅前着	備考
寺泊線	6:05	——	——	6:24	6:58	☆
与板線				6:54	7:28	※
寺泊線	6:25	——	——	6:59	7:33	
小島谷線		6:35	——	6:51	7:37	
乗合タクシー		6:55	7:08			
与板線(乗継便)			7:15	7:19	7:57	☆
与板線			7:30	7:34	8:12	
寺泊線	7:50	——	——	8:09	8:43	
寺泊線	8:10	——	——	8:29	9:03	
小島谷線		8:50	——	9:06	9:52	

☆：土日祝日及び8/14~16、12/29~1/3 運休

※：土日祝日及び4/1~4、7/25~8/24、12/26~1/5、3/26~4/5 運休

2) 夜の運行時刻に対する改善要望

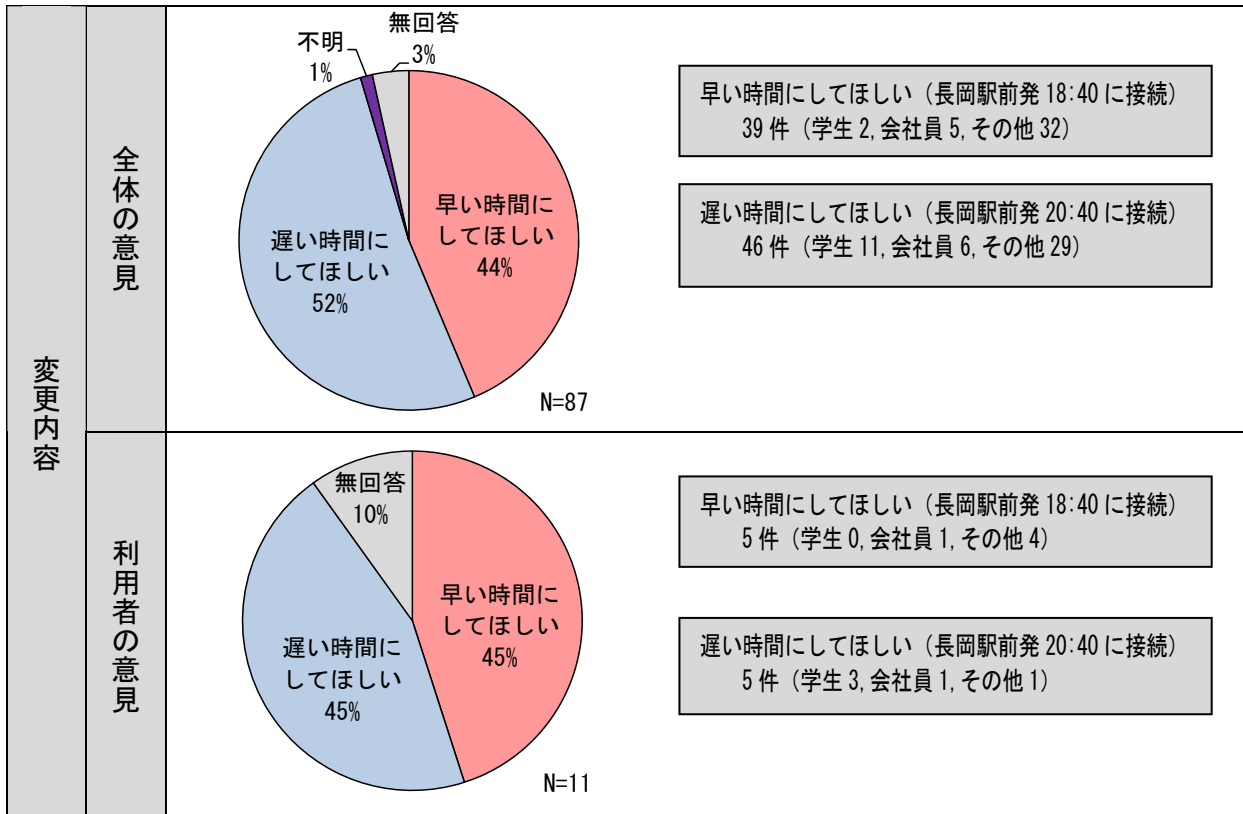
【要望内容】

- 夜の運行時刻については、「早い時刻への変更要望」「遅い時刻への変更要望」がほぼ半分に分かれている。

【考察】

- 変更することにより、利用者が減少することも考えられる。

■夜の運行時刻の変更



■現在運行時刻

運行便	長岡駅前発	与板仲町発	(北新町)	小島谷駅前発	寺泊駅前発	備考
小島谷線	16:35	17:17	17:18	17:37		
寺泊線	17:00	17:32	17:33	——	17:53	
寺泊線	17:30	18:02	18:03	——	18:23	
小島谷線	17:50	18:32	18:33	18:52		
寺泊線	18:15	18:47	18:48	——	19:08	
寺泊線	18:40	19:12	19:13	——	19:38	
寺泊線（乗継対象便）	19:25	19:57	19:58	——	20:18	
乗合タクシー			19:58	20:16		
与板線	20:40	21:14	21:15			
与板線	21:40	22:14	22:15			☆

☆：土日祝日及び 8/14～16、12/29～1/3 運休

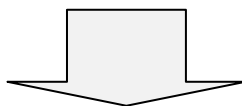
(3) 乗合タクシーの運行改善内容（まとめ）

【利用状況】

- 利用者は、多少の通院者等がいるほか、ほとんどが高校生であり、路線バス定期券による利用である。
- 高校のテスト期間や冬休みなどは利用のない便があるなど、1便当たり平均1.4人（2.8人/日）の利用となっており、目標利用者数1便当たり4人を下回っている。

【改善要望】

- アンケート調査結果では、「現状のまま」（N=175）という意見が多いが、見直しを希望する意見（N=70：早い22、遅い41、その他7）も比較的多く、実際の利用者の意見としては「現状のまま」よりも「見直してほしい」との意見の方が多い。



【変更内容】

- 現状は高校生の利用者がほとんどであることから、通学の時間帯を考慮しつつ、通院にも利用しやすいように朝の運行時刻を15分遅くし、新規利用の有無などについて調査していくものとする。

（朝の便） 小島谷駅発6:55を7:10に変更し、与板発7:30の路線バスに接続させる。

（夜の便） 変更なし。

※ 空車運行を減らすため、高校生の利用が減ると考えられる夏休みなどについては、今後、運休又は事前予約制などの導入を検討する。

1.2 和島地域の生活交通について（参考）

前項で示したアンケート調査の中で、公共交通空白地域における新たな生活交通の運行について尋ねた結果を以下に示す。

（1）普段の外出状況

【外出頻度】

●和島地域の住民は、「ほぼ毎日」外出される方は44%であり、「週に2～3日」の方は25%程度である。

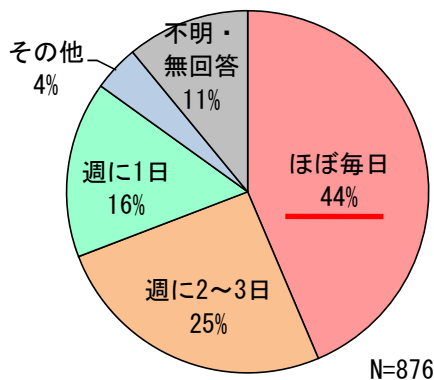
【外出目的、目的地】

●外出目的が「買い物：33%」「通勤：27%」であるため、目的地は「長岡市中心部」が36%となっている。

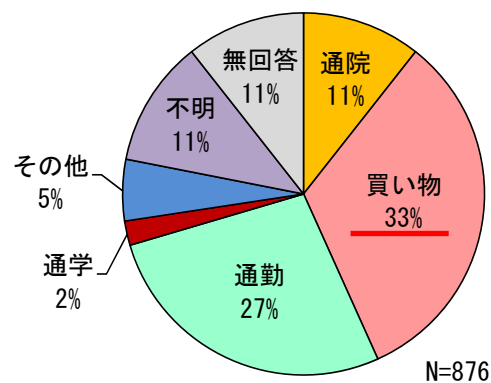
【主な交通手段】

●現在の公共交通・道路網の状況では、利用している主な交通手段は「自家用車」が77%となっており、「路線バス」は5%である。

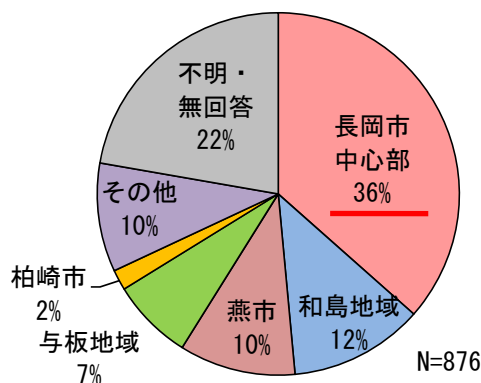
【ふだんの外出頻度】



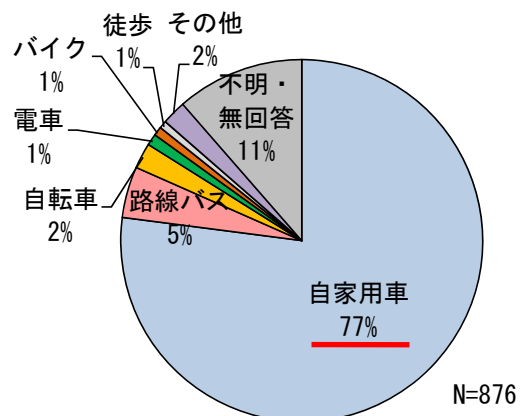
【外出目的】



【外出目的地】



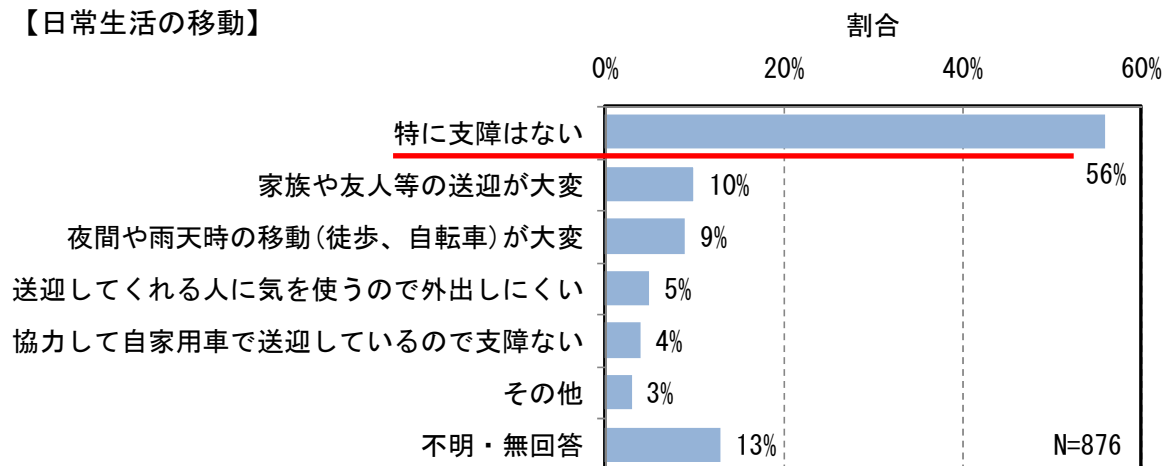
【主な交通手段】



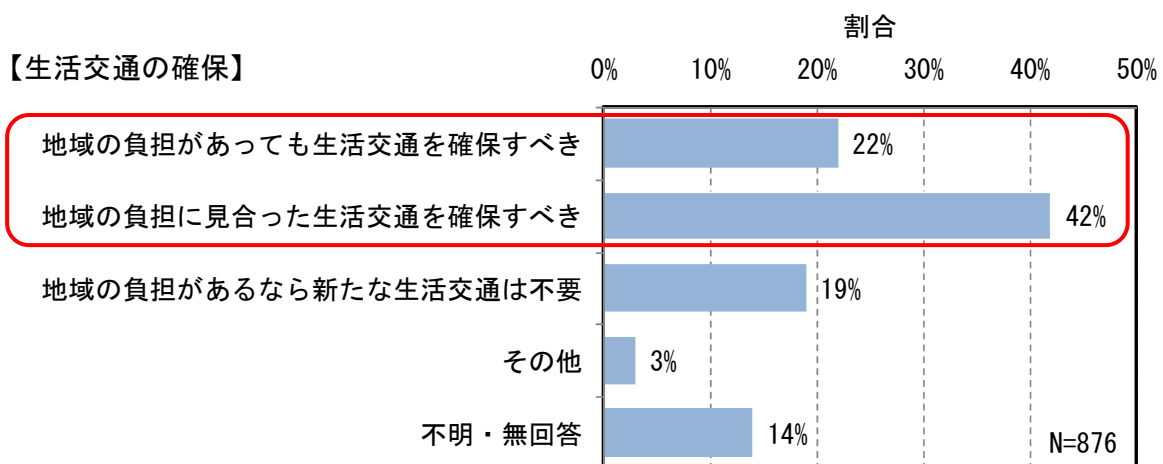
(2) 新たな生活交通について

- 日常の生活交通については、自動車の運転ができるなど56%が特に支障はないとしている。
- 生活交通の確保については、「地域の負担があっても確保する」意向を示している人は64%おり、公共交通等の維持確保が重要であることを示している。
- 新たな生活交通の利用意向については、具体的な案を示していなかったことから、「利用する」人が19%にとどまり、「わからない」が44%であった。

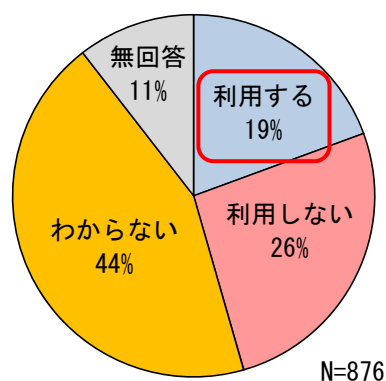
【日常生活の移動】



【生活交通の確保】



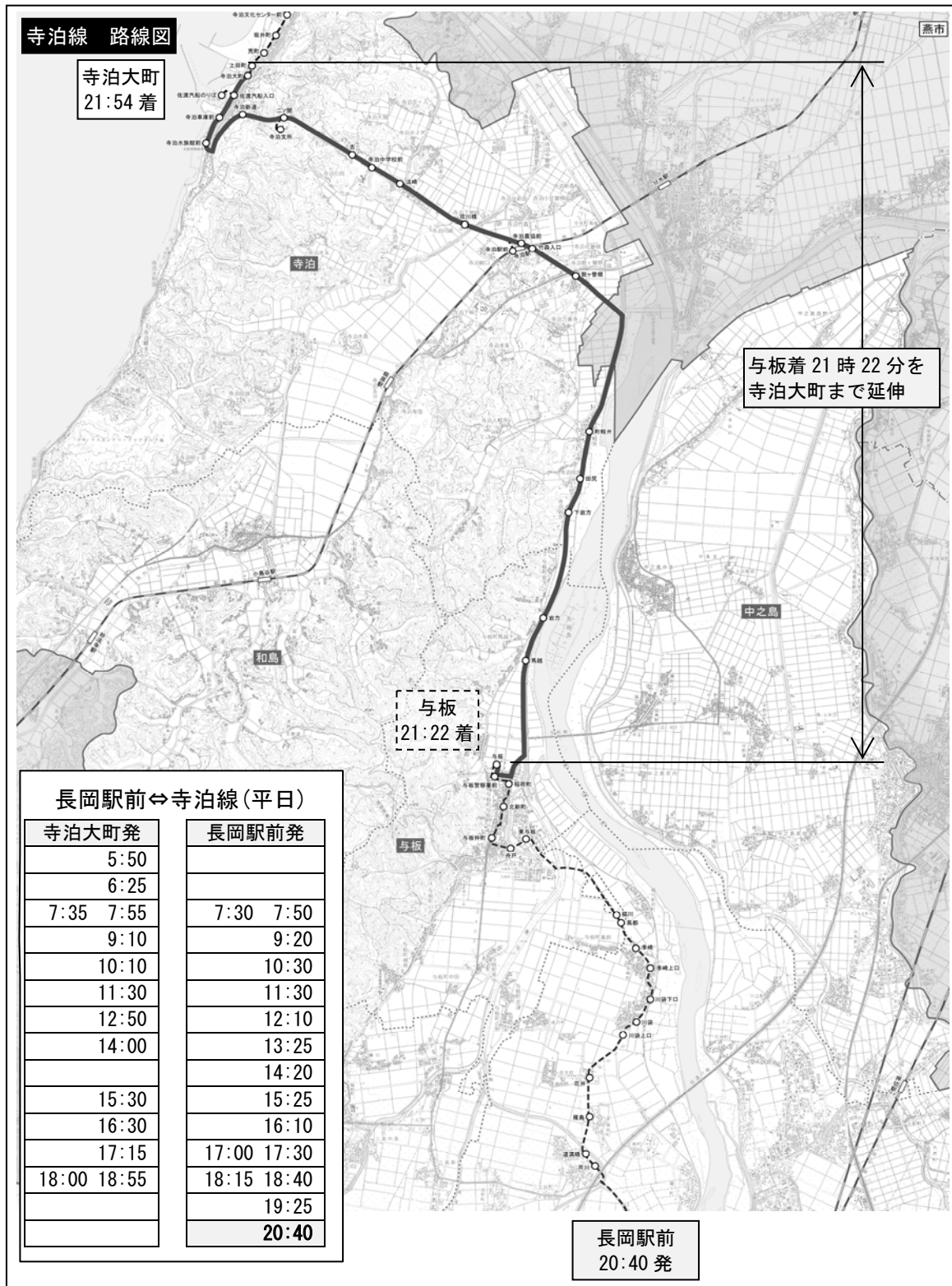
【新たな生活交通の利用意向】



2. 寺泊地域の夜間の増便

運行目的

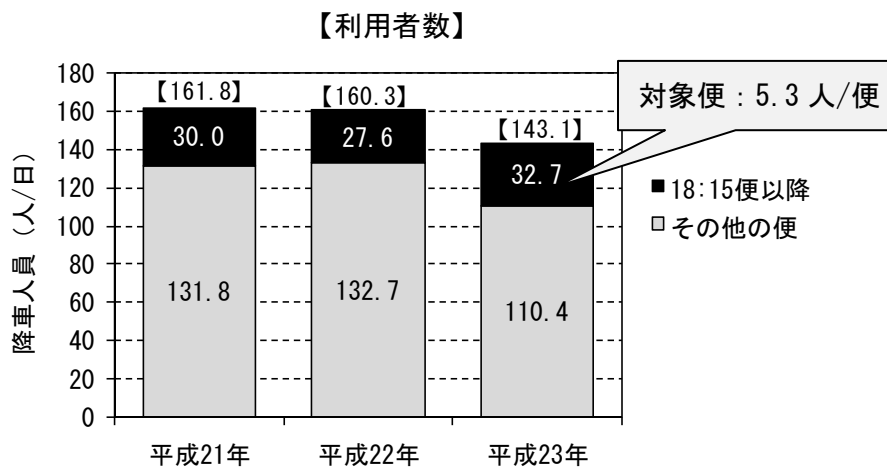
・寺泊地域から、通勤・通学・通院・買い物の中心となっている中心市街地への公共交通による移動の利便性向上を図るため、夜間の路線バスを増便し、より遅い帰宅時の公共交通を運行する。



2.1 利用状況について

- 対象便の利用者は1便当り平均5.3人である。
- 利用者は年々減少している中で、夕方以降の便の利用は増加となっている。

実績	・運行日数：59日（H23.10.3～H23.12.28：土日祝日、12/29～12/31運休）
----	--



※各年とも10.1～12.31の馬越～大野積間の平日平均のデータ

2.2 運行内容の改善について

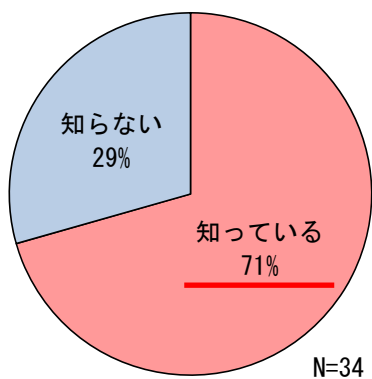
- 寺泊線の一部と社会実験対象便の利用者に対しアンケート調査を実施し、34票の回答を得た。

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寺泊地域の住民の帰宅時に利用可能な路線バスの増便による利用状況の変化や、その効果を探り、運行継続の必要性について検証する。 														
アンケート対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線バス利用者 <p>【対象バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 長岡駅前発 16:10 大野積行 長岡駅前発 17:00 寺泊大町行 長岡駅前発 17:30 大野積行 長岡駅前発 18:15 大野積行 長岡駅前発 18:40 寺泊大町行 長岡駅前発 19:25 寺泊大町行 長岡駅前発 20:40 与板経由寺泊大町行 (社会実験便) 														
実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 24 年 1 月 13 日 (金) 与板 (北新町) ~ 寺泊駅前間の路線バス車内で実施 天候：雪 (積雪あり) 														
配布物	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート票 (A4 片面 2 枚) ・ 粗品 (ポケットティッシュ) 														
設問内容	<p>問 1：夜間の路線バス増便の利用状況 (認知度、利用状況など)</p> <p>問 2：夜間の路線バス増便の必要性・改善点 (満足度、運行時刻の変更要望、改善後の利用意向)</p> <p>問 3：自由意見</p> <p>問 4：属性</p>														
回収状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 34 票を回収 (対象便：6 票) <p>【回答者の職業等】</p> <table border="1"> <caption>【回答者の職業等】</caption> <thead> <tr> <th>職業等</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高校・大学・専門学校生</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>会社員</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>無職</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>主婦</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>自営業</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>N=34</p>	職業等	割合	高校・大学・専門学校生	76%	会社員	9%	無職	6%	主婦	3%	自営業	3%	無回答	3%
職業等	割合														
高校・大学・専門学校生	76%														
会社員	9%														
無職	6%														
主婦	3%														
自営業	3%														
無回答	3%														

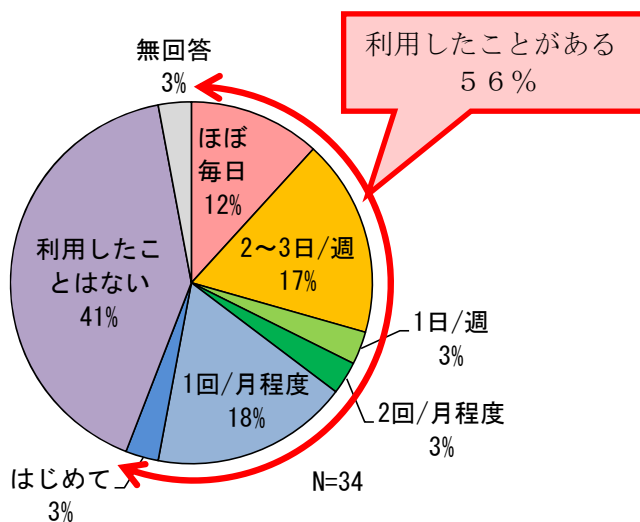
(1) 夜間の路線バス増便の利用状況

- 社会実験は 71%の方が知っており、56%の人が実験便を利用したことがある。また、利用者の多くは学生であるが、毎日利用している人は少ない。
- 社会実験を実施する前の交通手段は「与板まで迎えに来てもらっていた」人が 74%であるため、行動の変化として「家族の送迎が少なくなった」人が 42%となっている。

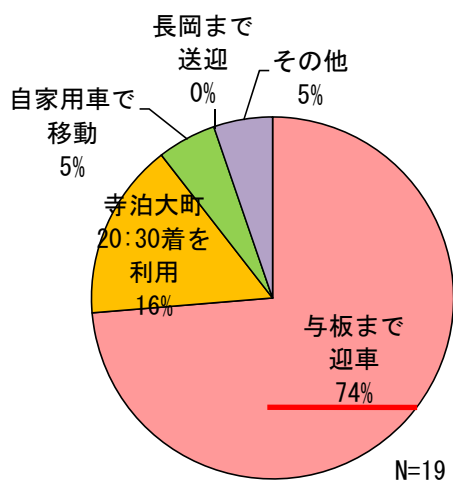
【認知度】



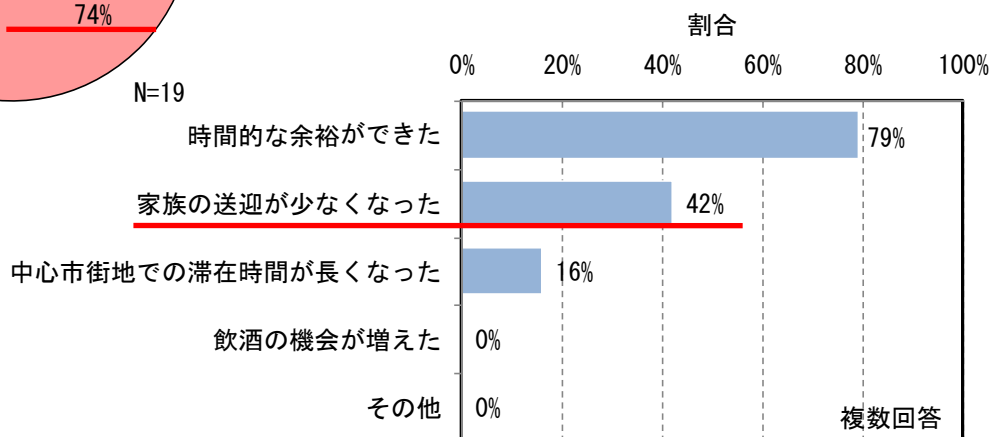
【利用頻度】



【運行する前の交通手段】

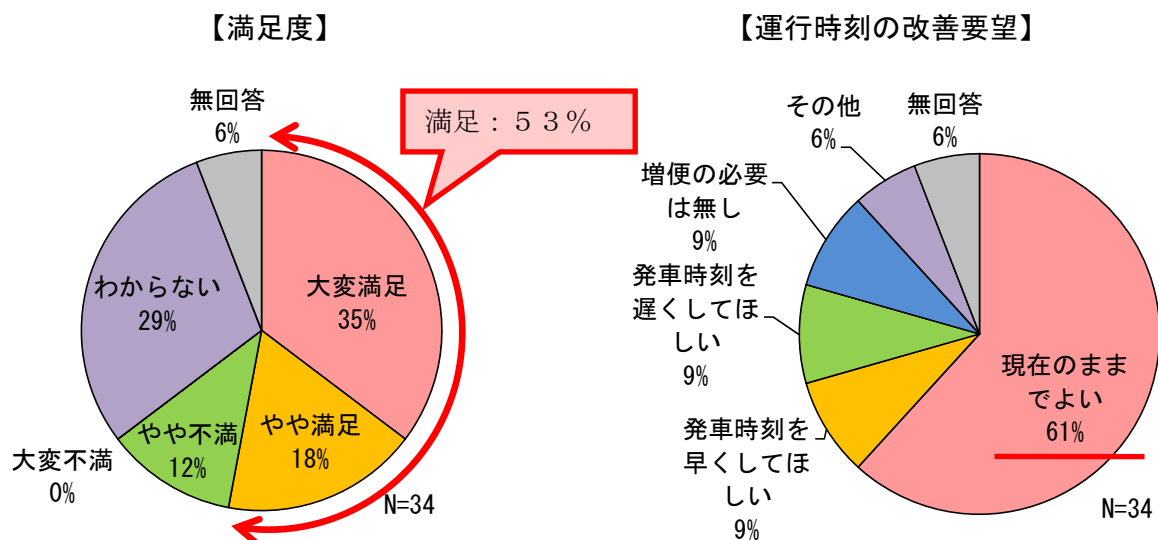


【社会実験に伴う行動・気持の変化】



(2) 夜間の路線バス増便の必要性・改善点

- 社会実験の満足度は53%であり、運行時刻の改善要望は61%の方が「現在のままでよい」としている。変更要望も「発車時刻を早める」「発車時刻を遅くする」とも9%であり、



(3) 夜間の路線バス増便の運行内容（まとめ）

【利用状況】

- 寺泊線の利用者は、1便当り平均5.3人であり目標利用者数1便当り8人を下回っている。
- 一方、寺泊線全体の利用者が年々減少している中、夕方（長岡駅前発18時以降）の便に限定すると便数の差があるものの、利用者が増加している。

【改善要望】

- アンケート調査結果では、「現状のままでよい」との意見が61%を占めており、変更要望が18%あるが、「早い時間」「遅い時間」への変更がほぼ同数となっている。



【運行の方向性】

- 利用者数が目標に達していないが、新年度に入り地域住民の利用交通機関の変化の状況などを当面見守ることとする。

3. 小国地域（公共交通空白地域）の生活交通

1 運営主体

特定非営利活動法人 MTNサポート

2 運行開始日

平成24年4月2日（月曜日）

3 運行内容

別添資料2「小国地域生活交通 運行ルート図・運行時刻表」参照

3 三者の役割（協定締結）

	役割
MTNサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・小国地域生活交通の適切な運営、管理に関すること ・小国コミュニティバス（大貝線）の運行 ・利用者の確保・利用促進
小千谷タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・小国乗合タクシー（八王子・法末線）の運行
長岡市	<ul style="list-style-type: none"> ・小国地域生活交通の運営に係る補助金の交付 ・運営・運行に関する適切な助言または指導

4 事業収支計画（案）

(1) 収入

項目	金額 (千円)	備考
運賃収入	3,888	小中学生通学定期券の収入を含む
長岡市補助金	15,595	
合計	19,483	

(2) 支出

項目	金額 (千円)	備考
コミュニティバスに関する経費	9,250	運転手、燃料費、保険ほか
乗合タクシーに関する経費	5,113	タクシー運行委託費
設備費用	3,263	バス減価償却費ほか
運営費用	1,857	事務所経費ほか
合計	19,483	

※ 収入・支出とも平成24年2月15日現在の見込み額